

# 消防の広域化

長久手市  
日進市  
東郷町  
みよし市  
豊明市

消防本部総務課  
☎62-7886 (記事ID 8761)



市内で発生する火災や救急など各種災害に対応する長久手市の消防本部が、4月1日から変わります。

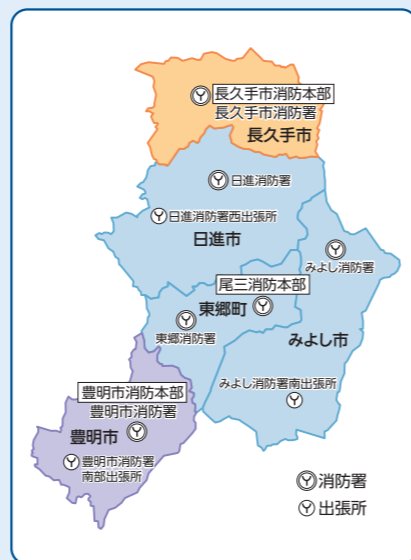
日進市、東郷町、みよし市、豊明市と共同で一つの消防本部を運営(消防の広域化)し、消防ニーズの高まりへの対応と今後発生が心配される大規模災害に備えます。

広域化して消防の規模が格段に大きくなり、今まで以上の消防サービスが提供できます!

## 消防の広域化ってなに？

### ■ 消防の広域化とは

- 消防の広域化は、消防組織法第31条において、二以上の市町村が消防事務を共同で処理することをいい、**消防の体制の整備及び確立を図ることを目的**として行うことです。
- 消防力の強化による**住民サービスの向上**、消防に関する**行財政運営の効率化**及び**基盤の強化**を図ります。
- 消防の広域化は、組合方式で運営します。これは、**構成市町が同じ立場**で消防行政を運営できるためです。
- 長久手市は日進市、東郷町、みよし市が設置した「**尾三消防組合**」に豊明市と共に加入します。



### ■ 消防の広域化に関する協議について

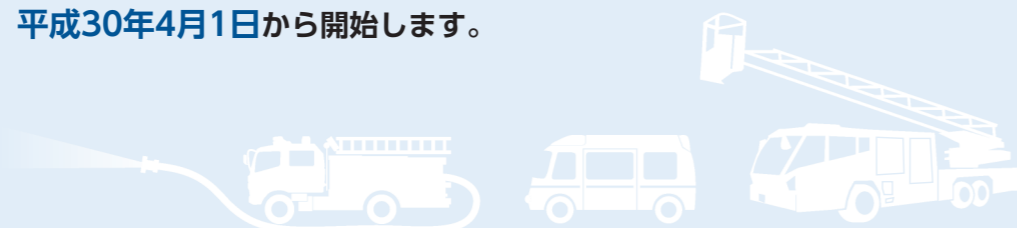
2年近くの協議を経て、広域化後の消防本部及び署所の配置、組織体制、職員の身分取扱い、財産及び債務の整理など、様々な協議事項のすべてが整い、広域化のメリットを十分に発揮し、広域化後の消防の円滑な運営を確保するための計画(尾三消防組合・豊明市・長久手市広域消防運営計画)を平成29年10月20日に策定しました。



消防広域化に係る協議書への署名

### ■ 消防の広域化の開始時期

平成30年4月1日から開始します。



## ■ 広域化後の消防力の比較

	タンク車・ポンプ車	救助工作車	はしご車	化学車	水槽車	救急車
長久手市消防本部	3	1	1	0	1	3
尾三消防本部	8	1	3	1	3	7
豊明市消防本部	4	1	1	1	1	3
<b>広域化後の消防本部</b>	<b>15</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>13</b>

### タンク車・ポンプ車



車両内部に1.5tの水を積載し、火災現場で放水活動を実施します。また、救急現場における支援活動にも従事します。

### 救助工作車



火災や交通事故、自然災害など一般生活上で起きるさまざまな救助事案に対応できる多数の救助資機材を積載しています。

### はしご車

高層ビルやマンション等の高層階で発生した災害に出動し、救出活動や高所放水活動を実施します。

(従来の屈折型に加え、35m級と40m級のはしご車を保有することとなります。)



屈折型



35m級



40m級

### 化学車

化学車は、水では消火できない油脂や危険物等の火災に対応する車両です。水と泡原液を積載し、泡放射による消火が可能です。



### 水槽車

車両内部に、10tの水を積載できる水槽を積載し、後部の小型動力ポンプにより火災現場直近で活動する消防車に水を供給します。



### 救急車

救急救命士及び救急隊員が乗車し傷病者への救命処置を行います。



### 重機搬送車と重機

震災対応用の特殊車両として、重機と重機搬送車を配置しています。

